



タテゴトアザラシの赤ちゃん。
温暖化による流氷の消失で、こ
の後溺死してしまったと思われ
る（撮影地：カナダ東部セント
ローレンス湾、©高砂淳二）

—新聞記者が描く「気候危機」取材30年の航路。数々のグローバルな「現場」へ読者を誘い、気候・環境問題を等身大の視線で見つめる旅

クライメット・ジャーニー

気候変動問題を巡る旅

蒲 敏哉

◆ジャンル：環境ジャーナリズム／地球温暖化対策

私たちは「三つの見えない敵」に直面している。気候変動をもたらす人為的な二酸化炭素（CO₂）、新型コロナウイルス、福島第一原発事故由来の放射性物質だ。

人類は、「他者の排除」を競い合うことで「文明」を創出してきた特異な生物だ。その競合本能は、今、地球生命圏全体を激しく蝕み、自らその存在を消し去る極限状態にあると言える。

本書は著者が東京新聞（中日新聞）社会部記者として取材した国連気候変動枠組み条約締約国会議や、沖縄県・辺野古の米軍基地移設問題など「現場」からの報告が中心になっている。

太平洋の島嶼国から米軍に入隊しイラク戦争で戦死した若者や、海面上昇で存続が危ぶまれる謎のナン・マドール遺跡（ミクロネシア連邦）、塩害に脅かされるフィジーなど、特別報道部時代に取材したものも含め、気候変動問題が経済中心主義や開発主義と密接に結びついている現況をあぶりだす。

欧州の気候変動政策を学ぶために留学したベルリン自由大学環境政策研究所やオックスフォード大学ロイター・ジャーナリズム研究所では、ベルリンの自由な雰囲気と、オックスフォードの帝国主義的アカデミズムを目の当たりにする。そ

こから英独の気候変動問題への根本的なアプローチの違いを紐解く試みも行っている。

SF作家小松左京氏やアニメ監督宮崎駿氏にも気候変動問題や生物多様性問題を問いかけた。この取材に応じて小松氏は地球史を見据えた人類の未来への対応、宮崎氏は次世代を見据えた等身大の取り組みの大切さを訴えている。

「ジャーニー」は家族との旅でもある。身重で英独で暮らし、ベルリンで長女を出産した妻や、現地校に通った小学二年生の長男の物語も織り交ぜた。

ジャーナリズムの仕事は、現場をさまざまよい、のたうちまわりながら真実を探るといふ一点に尽きる。そこには、不条理な現実やそれを乗り越える展望を発見し、知り、伝える使命がある。閉塞感から抜け出せない時代だからこそ、環境ジャーナリズムが持つ意義について、広く深く読者と共有することができればと願っている。

（かば・としや）

ISBN978-4-7918-1233-9 3月下旬刊

四六並製 一二四頁 一九八〇円

地球に降り立つ 二四二〇円

（新気候体制を生き抜くための政治）
ブルーノ・ラトウール／川村久美子訳・解説

好評刊 未来を創造する物語 一九八〇円

（現代のレジスタンス実践ガイド）
シリル・ディオーン／丸山亮・竹上沙希子訳

著者 1962年名古屋市生まれ。早稲田大学教育学部社会科学専修卒。中日新聞（東京新聞）社会部・環境省担当記者、社会部ニュースデスク長等を経て、現在、岩手県立大学総合政策学部教授（環境政策、環境ジャーナリズム）。日本記者クラブ会員。



女性たちによる消費協同組合「スヴェンスカ・ヘム」の店舗の様子

日常なくて政治なし。協同組合の歴史に「家事労働と政治参加」「暮らしの改善とジェンダー平等」との関わりを読みとる意欲作!

スヴェンスカ・ヘムの女性たち

スウェーデン「専業主婦の時代」の始まりと終わり

太田美幸

◆ジャンル:社会学/ジェンダー/スウェーデン社会

「丁寧な暮らし」とは、日常生活の細部にこだわり手間をかけるライフスタイルを指す。日本と同じくスウェーデンでも、しばらく前からこれが流行している。日本では「北欧的」な暮らし方がモデルとして参照されることが多いが、スウェーデンでお手本とされているのは一九五〇年代の専業主婦だ。レトロな暮らし方を好む女性たちがSNSで手作りのお菓子やインテリアなどを披露し、仲間を見つけて交流を楽しんでいる。

今でこそスウェーデンはジェンダー平等の先進国と目されているが、二〇世紀半ばまでの女性の社会的位置づけは日本とさほど変わらず、むしろ女性の就業率は日本より低かった。特に一九三〇年代から五〇年代は「専業主婦の時代」と呼ばれ、ピーク時には既婚女性の九割が専業主婦だった。当時のライフスタイルが今また脚光を浴びているということは、何を意味するのか。ジェンダー平等への挑戦の歴史のなかで、「専業主婦の時代」はどのように位置づけられるのだろうか。実は、二〇世紀初頭に女性の権利拡大を目指して闘っていた活動家たちは、無

名の主婦たちとともに家事の刷新にも力を注いでいた。暮らしの改善を願った女性たちの階級を越えた意思の連なりが「専業主婦の時代」を生み出し、そしてその終焉をも招き、さらに、ジェンダー平等のための制度改革を導いたのである。

タイトルにある「スヴェンスカ・ヘム」とは、女性参政権運動の主導者が結成した消費協同組合の名称で、「スウェーデンの家」という意味だ。家事を支援するために食料品店を経営していたこの協同組合は、女性の政治参加と家事労働をつなぐ結節点として象徴的な意味を持っている。スヴェンスカ・ヘムの女性たちの挑戦は、いかにして実を結んだのか。女性たちが生きた日常生活の経験から、ジェンダー平等への道のりを読み解く。

(おた・みゆき)

ISBN978-4-7918-1235-3

3月上旬刊

四六並製 二二四頁 二四二〇円

スウェーデン・デザインと福祉国家

(住まいと人づくりの文化史)

太田美幸

三〇八〇円

好評刊
イケアとスウェーデン

(福祉国家イメージの文化史)
S・クリストッフエション/太田美幸訳 三〇八〇円

著者 一橋大学大学院社会学研究科教授。著書「スウェーデン・デザインと福祉国家」「生涯学習社会のポリティクス」、共編著「ノンフォーマル教育の可能性」、訳書「イケアとスウェーデン」(S・クリストッフエション著)など。



「あなたはあなたのままで
賞賛に値する」と告げる絵
本（本書挿画より）

「ありのままの自分」を全面肯定し、愛するために。他人との比較
や劣等感・自己否定に病む現代人の心を温かく励ます「個性讃歌」

ぼくはぼく

スーザン・ヴェルデ(文)／ピーター・レイノルズ(絵)

島津やよい 訳

◆ジャンル：4歳以上向け絵本(おとなも楽しく読めます)

年収やSNSのフォロワー数でひとの「価値」を測る。有名人や「幸せそうな他人」と自分を比較して、劣等感にさいなまれる。そのくせ、万事順調なふりをしてしまう。まわりからどう見られているか気になって、弱音が吐けない、本音を言えない……こんなふうには、わたしたちは病的なまでに周囲や世間を気にして、率直になれずに苦しんでいます。

容姿が美しい、頭の回転が速い、スポーツができる、所得が多い等々の特徴は、たんに相対的な「違い」であって、優劣ではありません。それらの特徴がしばしばお金の紐づけられているため、なんとなく優位性だと思わされているだけです。周囲の目が気になるのも、多分にそうした序列に縛られているからでしょう。セレブはだれの目も気にせず好きにふるまえるけれど、一般人は分をわきまえて空気を読まなければ、というわけですね。

だれかと／なにかと比較することに意味はない。そもそもおなじものなどひとつもないし、違うからこそ人生も世界もすばらしい。どのいのちも唯一無二で、その尊さはほかの何かと比較できない。

生の奇跡はいつだって目のまえにある。本書はそんなふうには「個」をたたえ、「ありのままの自分」を愛するよう促す絵本です。巻末にはシリーズ既刊同様、「自分を全肯定するためのエクササイズ」の手引きがついています。

終盤に〈I matter〉つまり「ぼくがどうでもいい存在だなんてとんでもない」という文が出てきます。matterの一語に、ともにアメリカに暮らす作者たちの、根深いレイシズムへの悲しみと怒り、高揚著しいブラック・ライヴズ・マター（黒人を殺すな）運動への共感が読みとれます。あらゆる違いを肯定し、たたえあうことで、愚にもつかぬ比較やそれに基づく区別・差別をなくそう——本書にはそんな願いもこめられているのだと思います。

(1冊)・やよい

ISBN978-4-7948-1234-6

3月中旬刊

A4変型(200×200mm)上製

三三三頁 一三三〇円

文：S・ヴェルデ／絵：P・レイノルズ／島津やよい訳

ぼくはにんげん

(おもいやりてほしいだね)

一三三〇円

ひとつからはじめよう

一三三〇円

作者 Susan VERDE 絵本製作のかたわら、子どもたちにヨガとマインドフルネスを教えている。本書をふくむ(I AMシリーズ)は世界中の幅広い年齢層の読者を獲得し、累計150万部を突破。Peter H. REYNOLDS 数々のヒット作で知られる絵本・アニメーション作家。「てん」「ちいさなあなたへ」「すてきなテーブル」など作品多数。

ちせんげんじ 知泉源氏 1

杉村喜光

〔完訳漫画「源氏物語」〕 博覧強記の雑学王が原作の世界を忠実に再現！初の「サクサク読めて味わい尽くせる源氏」。

A5並製 三〇四頁 一四八五円



好評刊

ISBN978-4-7948-1223-0

ちせんげんじ 知泉源氏 2

杉村喜光

〔完訳漫画「源氏物語」〕 鳥取の名門校青翔開智中学校・高等学校校長・織田澤博樹氏すいせん！

A5並製 三〇六頁 一四八五円



好評刊

ISBN978-4-7948-1225-4

ちせんげんじ 知泉源氏 3

杉村喜光

〔完訳漫画「源氏物語」〕 年齢性別を問わず、誰にでも面白く読める初めての完全漫画訳、波乱の第3弾！

A5並製 三四四頁 一四八五円



近刊

ISBN978-4-7948-1230-8

ざんねんな教育環境

有馬心一朗

〔現職教師が語る「学力格差」の実態〕 理論に基づく「理想の教育環境」を築くための提案。新時代の教育書！

四六並製 二八〇頁 二二〇〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1222-3

「居場所」のある 学級・学校づくり

L・パロン+P・キニー / 山崎めぐみ・吉田新一郎 訳

〔生徒が「安心」できる教育環境〕 すべての生徒が安心して意見を発信し、力を発揮できる空間のつくり方。

四六並製 三七六頁 二九七〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1224-7

一斉授業をハックする

S・サクシユタイン+K・ターウイリガー / 古賀洋一・竜田徹・吉田新一郎 訳

〔学校と社会をつなぐ「学習センター」を教室につくる〕 生きた授業を始めるための最新ノウハウ満載。

四六並製 二九六頁 二七五〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1226-1

学びは、すべてSEL

N・ラレイ+D・フィッシャー+D・スミス / 山田洋平・吉田新一郎 訳

〔教科指導のなかで育む感情と社会性〕 教師の気づきで教室を変える最新手法。社会情動的スキルの育て方。

四六並製 三三八頁 二七五〇円



最新刊

ISBN978-4-7948-1231-5

成績だけが評価じゃない

S・サクシユタイン / 中井悠加・山本佐江・吉田新一郎 訳

〔感情と社会性を育む(SEL)ための評価〕 子どもの尊厳を守る米
国発・最新の総合的評価法を紹介。

四六並製 一五六頁 二六四〇円



近刊

ISBN978-4-7948-1229-2

東アジアの高齢者ケア

西下彰俊

〔韓国・台湾のチャレンジ〕 日本を含む東アジアの介護システムを比較、その課題を掘り下げる意欲作！

A5上製 二六〇頁 二七五〇円



動物の足跡を追って

バティスト・モリゾ／丸山 亮訳

動物たちの「地政学」や「共存の論理」が人類に呼びかけるもの。世界の見方を変えさせる5つの「追跡」の物語。四六並製 二五六頁 二六四〇円



なぜ、妻のガンは2週間で消えたのか

元井益郎

〔薬用キノコ研究一筋27年〕 体験を交え「神のキノコ」による自然療法の効用を事例と共に徹底解説！

四六並製 二五六頁 一九八〇円



おやつギャグつめあわせ

カナイガ

カプセルトイ・フィギュア界注目のフー・ドギャグ・クリエイター初の作品集！日々の癒しに、年末年始の贈り物に！B6変型並製 二二八頁 一三三〇円



攻める自治体「東川町」

中村稔彦

〔地域活性化の実践モデル〕 人口減に見舞われ、過疎指定を受けながらもユニークな施策で発展を続ける唯一無二の北の町。四六並製 二五六頁 一九八〇円



田んぼの中の「コーヒー」豆屋

書田紗世

〔東川町で起きた八年間の奇跡〕 人口増加数道内1位の町で現在形で日々起きている奇跡の物語とは。四六並製 三二二頁 一九八〇円



気仙沼／震災復興から「未来」に向かう

関 満博

〔海と生きる〕 三陸の水産都市 被災後11年、遅しく前進する全国有数の漁業・水産基地の現在。A5上製 六六六頁・口絵八頁 九三五〇円



長寿ファミリー企業のアントレプレナーシップと地域社会

辻田素子編者

〔時代を超える京都ブランド〕 フォアミリー経営の強みを発揮し、時代に即した試みで長らえる京都の老舗。A5上製 三三二頁 三〇八〇円



中日・東京新聞紹介
ISBN978-4-7948-1220-9

〔北海道新聞〕他紹介
ISBN978-4-7948-1217-9

〔北海道新聞〕紹介
ISBN978-4-7948-1227-8

近刊
ISBN978-4-7948-1232-2

M・グルエンバウム／林 幸子
T・ハサクニロウイ／酒井佑子 訳

『太陽はきつとどこかで輝いている』

——ホロコーストの記憶

■感想文 菊池佳那(岩手県立一関第一高等学校2年)

『岩手日報』2022年12月15日

『菊池雄星文化プロジェクト/第55回岩手読書感想文コンクール』で本書が課題図書に選ばれ、その感想文が(高校生の部・優秀賞)を受賞しました!受賞された高校2年生・菊池佳那さんの素晴らしい感想文を、ご本人・学校・コンクール事務局のご承諾を得て2回に分けて再録いたします。

風化とは

二〇二二年二月二四日、ロシアがウクライナへの侵略を始めた。途端に表面上の平和を保っていたはずの世界は戦争一色に染まった。平和な日々が続き、戦争を知らない私の衝撃は大きく、しばらく実感がわかなかった。

そんな中私が手にとったこの本は、あるユダヤ人の少年の強制収容所での生活を鮮明に描いたものだ。きつとホロコーストという言葉

を誰もが一度は聞いたことがあるだろう。その一方で深く理解している人は少ないのではないだろうか。私達はホロコースト然り過去の事件や戦争から目を背けてしまいがちだ。しかし、こんな今だからこそ人類の犯してきた過ちに向き合い、その悲惨さを知らなければならぬと強く思い読むことを決めた。

本書では強制収容所での体験を追体験することができる。リアリティ溢れる描写は残酷であるのと同時に、勇気、忍耐、工夫する力、快活さ、生きることへの強い願望、そして未来への強い希望を教えて

くれる。人類は理不尽に打ち勝つことができる、という最大の証明がこの筆者の存在なのだ。

また、私は本書からホロコーストについての様々な知識を得た。ここで本文内で最も印象的な筆者の言葉を紹介しよう。「人々がホロコーストについて語るとき、『決して忘れるな』とよく言います。確かにそのとおりなのですが、『忘れない』と誓う前に、まずそれについて知る必要があります」という言葉だ。私は今までホロコーストについてナチスがユダヤ人に対して組織的に行った絶滅政策、大量虐殺だとばかり思っていた。しかし、この本を読んだ後、さらにホロコーストについて調べれば調べるほど驚くべき事実を学んだ。特に、迫害されたのはユダヤ人だけでなく身体的障害者、同性愛者を含み、理由についても政治的、思想的、行動的なものなど多岐にわたることが衝撃的だった。そし

てこれらは今なお続いているものである。

さらに、私達は戦時中について注目しがちだが、ホロコーストの後、つまり戦後にも反ユダヤ主義者による集団的な暴力「ポグロム」が行われ、命を落としている人もいる、というのはかなりショッキングな事実だった。このように、事件や戦争の名前は知っていてもほとんどの人が詳細を知らないものである。それにも関わらず、風化させない、忘れないと誓うのは全く意味が無いのだ。名前だけを覚えていても、実質風化したことと変わらない状況だ。風化させないというのは、私達が興味、関心を持ち続けることではないだろうか。(本誌4月号へ続く)

太陽はきつとどこかで輝いている

四六並製 四一六頁 二七五〇円

『週刊読書人』書評
ISBN978-4-7948-1183-7



本を売る

絶賛〇〇中

開店まで、あと30分。

お客さんのいない売場の、どこか非現実的な雰囲気が好きだ。まるで、棚にある本を独り占めにしているみたいで、気分が高揚する。「本屋に泊まる」みたいなコンセプトの施設もあるくらいだから、もしかしたら、似たようなことを感じる人は多いのかもしれない。そんなことを考えながら、乱れた本を整頓していく。

棚差だったり、面陳だったり、平積だったり、本はそれぞれの姿勢で棚におさまり、お客さんが来るのを待っている。いつもだったから手も出せない、難しそうな本もお客さんがいる時よりも、どこか親しみやすそうに見える。

時々、あらぬ所にあらぬ本が紛れ込んでいることもあり、雑誌の棚で迷子になっていた宮野公樹さんの「問いの立て方」(ちくま新書)を、「もしかしたら、お客さんからの婉曲なメッセージかしらん？」などと首を傾げながら、新書の棚に戻す。

本に書かれた書名や著者名、帯の推薦文は、眺めているだけでも楽しい。他店でアルバイトをしていた頃から数えると、もう15年くらいは本屋という職場に身を置いていることになるけれど、未だに初めて出会う言葉や名前が多い。先日、開店前に、いつもみたいに本を眺めながら売場を歩き回っていたら、こんな言葉を目にした。

「絶賛制作中」

映像化が決まった、小説か漫画の帯に書かれていたと思う。変わった言葉だったからインターネットで調べてみたら、SNSとかでは、「絶賛制作中」だったり、「絶賛遅刻中」だったり、辞書の意味通りではない「絶賛」の使われ方もしているらしい。つまり、SNS的にはこの原稿も、「絶賛執筆中」ということになるわけだ。

ところで、「本を売る」と題されたコラムの原稿が、こんな支離滅裂な文章で大丈夫なのだろうか、と腕を組んでいたら、いつの間にか開店時間を迎えようとしていた。いらっしやいませ。今日も東京堂書店は、「絶賛営業中」です。

東京堂神田神保町店 澁谷秋樹

本誌表示価格はすべて税込です。

書評日誌(11・1~11・25)

書評 紹介 関連記事

- 11・1 ⑧市民活動のひろば『お好み書き 見えない人の「ちょっと世間話」』
- 11・12 ⑧日本教育新聞『ざんねんな先生』(野口芳宏)
⑨河北新報『等話』(河北春秋)
- 11・25 ⑧社会経済史学『「価値を否定された人々」』(永岑三千輝)

- ⑨インクル『お好み書き 見えない人の「ちょっと世間話」』11月号
- ⑨経済『開発との遭遇』(所康弘)
- ⑨歴史評論『「価値を否定された人々」』(横山尊)
- 〔8・22 ⑨中国新聞『越境と抵抗』〕

「価値を否定された人々」

中野智世・木畑和子・梅原秀元・紀愛子
〔ナチス・ドイツの強制断種と「安楽死」〕
加害・犠牲者の両面からこの事象を解明し、過去と地続きの「今」を逆照射する。
四六上製 三三六頁 三三〇〇円

「朝日新聞」書評・2刷出来
ISBN978-4-7948-1192-9



お好み書き見えない人の「ちょっと世間話」

水谷昌史

視覚障害者、世間を斬る!「真のリアフリー」を求めて物言う視覚障害者の、タブーを恐れぬ傑作エッセイ集。
四六並製 二四〇頁 一九八〇円

「点字毎日」紹介

ISBN978-4-7948-1216-2



本を読む

知泉源氏 1・2

古典の授業はもちろん、これまでにトライしてきた様々な現代語訳もハードルが高くて、一生縁がなく終わるものかと諦めてましたが、本書をきっかけに「源氏物語」の世界に触れることができそうです。続巻も楽しみです。

(千葉市 会社員 荘司利昭 56歳)

「居場所」のある学級・学校づくり

子どもが自らの素晴らしい力を存分に発揮するための「居場所」が学級・学校内にあるか否か、という観点がとてもおもしろかったです。「居場所」を作るために様々な練習を積み重ねること、一貫した姿勢を持つこと、そして何より教師の在り方が重要だという指摘がとても勉強になりました。

(西宮市 小学校教員 加藤暢人 26歳)

気仙沼

震災復興から「未来」に向かう

気仙沼市の産業が歴史的、国際的、学術的に論じられていて読みごたえがありました。様々な業種の方々へのインタビューを通じて、復活までの各々のストーリーがあり、個々の胆力が復興の礎になっていることに気づきました。今後起こりうる災害からの復興にどう対処すべきかを事例をもって示した内容だと思えます。(新宿区 会社役員 武山健 49歳)

好評刊

開発との遭遇

(第三世界の発明と解体)
A・エスコバル／北野収訳 解題 六八二〇円

オーデュボンの鳥

(アメリカの鳥類「セレクション」)
ジョン・シエームス・オーデュボン 二二〇〇円

きみは星のかけら

一七六〇円
E・ケルシー(文)／S・キム(絵)／光橋 翠訳

編集部から

新刊「クライメット・ジャーニー」は環境ジャーナリズムの最前線から届く警世の書。各地の光景から「他者の排除」が気候危機をもたらす軌跡が浮かび上がります。宮崎駿氏、小松左京氏も登場、話題必至です▼作家V・ウルフは第二次大戦直前、戦争をなくすには競争心そのものを捨てなければならぬと説きました(「三ギニー」)。「ぼくは ぼく」は、競いあう必要のない存在の尊さに気づき、違いを違いのまま受け入れる柔軟な精神を培うのに格好の絵本です。子どもと一緒に戦争／平和、差別、自尊心、共生などについて考えるよすがにぜひ▼もしウルフがこの運動を知れば強い連帯の意思を示したことでしよう。スウェーデンの「専業主婦」たちの「家事と政治」をつなぐ試みを初めて詳説する意欲作、「スウェーデン・ヘムの女性たち」にもご期待ください。

営業部から

▼直近3ヶ月(2022年11月～2023年1月)弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ① 田んぼの中のコーヒー豆屋
- ② 「居場所」のある学級・学校づくり
- ③ ぼくは にんげん
- ④ 気仙沼

震災復興から「未来」に向かう

⑤ たった一つを変えるだけ

⑥ 知泉源氏1

⑦ 感情と社会性を育む学び(SEL)

⑧ ギヴァー 記憶を注ぐ者

⑨ 知泉源氏2

⑩ プロジェクト学習とは

⑪ さんねん先生

⑫ 何人にも悪意を抱かず

⑬ 一斉授業をハックする

⑭ 虚構の「近代」

⑮ スウェーデンの

小学校社会科の教科書を読む

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料で各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的にご送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。

ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにてお名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。